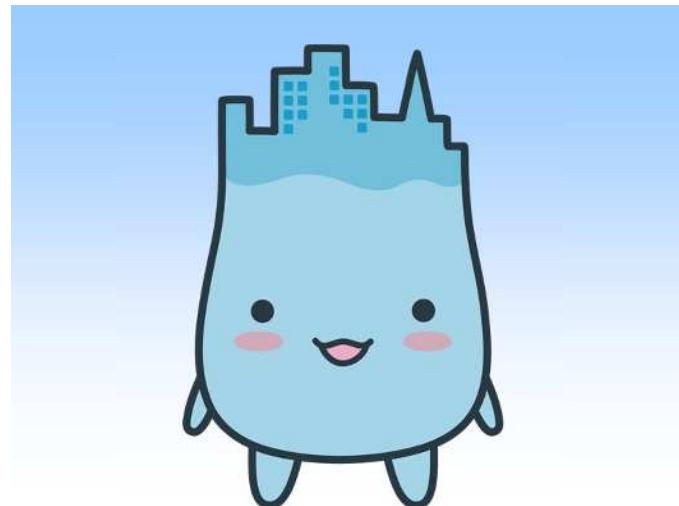


令和8年度 魚津市当初予算資料

<重点施策等 主要事業>



魚津市イメージキャラクター
「ミラたん」

《 ともにつくる 未来につなぐ 人と自然が輝くまち 》

■未来の暮らしを支える社会基盤の強化<未来特別枠>

区分	事業名・事業内容	R8事業費	事業担当	資料頁
新規	◇新庁舎整備事業 新庁舎の整備に向けて、建築デザイン、構造、機械・設備、オフィス環境などの具体的な整備内容を示した「基本設計」及び建築を施工するための詳細な設計図書（設計図、仕様書、工事積算書など）を示した「実施設計」を策定する。	68,202千円	新庁舎整備室	7
新規	◇ゼロカーボンシティ推進事業（脱炭素コンソーシアム事業） 市内中小企業の再エネ設備の導入促進等を図るため、金融機関等と連携した「脱炭素コンソーシアム（仮称）」を令和8年度に組成し、中小企業向けの支援事業を実施する。	3,000千円	生活環境課	8
継続	◇松倉コミュニティセンター整備事業 松倉コミュニティセンターの施設老朽化に伴い、旧松倉小学校敷地に防災機能や松倉城跡などの歴史顕彰機能を備えた施設として建替え整備する。	203,200千円	地域協働課	9
新規	◇富山労災病院への運営支援 全国的に病院経営が厳しさを増す中で、富山労災病院が今後も本市における地域医療の中核を担うことができるよう、病床機能転換を中心とした経営改善の取組期間における運営を支援する。	300,000千円	地域医療支援室	10
新規	◇道路維持包括管理業務連携事業 市職員の減少を見据えた将来的な市道の維持管理体制を整えるため、県と連携した道路維持包括管理業務を試行的に実施する。	4,000千円	建設課	11
新規	◇オンデマンド交通運行事業 地域交通の利便性向上や高齢者の外出促進のため、オンデマンド交通の運行を実施する。	27,759千円	都市計画課	12
新規	◇地域公共交通計画の更新及び利便増進計画の策定 持続可能な地域公共交通網の構築のため、地域公共交通網の形成と活性化に資する計画を策定する。	10,000千円	都市計画課	13
新規	◇富山地方鉄道鉄道線本線あり方検討事業 市民の公共交通による移動手段を維持するため、富山地方鉄道の経営を支援するとともに、鉄道線の今後のあり方を検討するため、県及び沿線市と連携して調査を実施する。	15,000千円	都市計画課	14
新規	◇中学校体育館空調整備事業 児童生徒の学びの場であり、災害時に指定避難所となる学校体育館の空調設備整備に向けた設計を行う。	37,400千円	教育総務課	15
新規	◇避難所生活環境改善事業 避難所の寒暖対策やプライバシーに配慮した居住空間の確保など、避難所生活の環境改善を図るための設備・備品を整備する。 ※国の交付金を活用して3月補正に前倒し	(84,000千円) 3月補正	総務課	16

■「重点施策」を推進する事業

①魅力あるしごとの創出と若者や女性にも働く場として選択されるまちの実現

区分	事業名・事業内容	R8事業費	事業担当	資料頁
新規	<p>◇男性の育児休業取得促進事業者支援事業</p> <p>家庭内の役割分担を是正し、誰もが家庭と仕事を両立できる持続可能な労働環境の構築を目指し、男性が育児休業を取得しやすい職場環境の改善に取り組む市内事業者を支援する。</p>	2,000千円	地域協働課	17
新規	<p>◇医療・福祉従事者移住支援事業</p> <p>医療・福祉分野の人材確保及び本市への移住を促進するため、新たな移住支援制度を創設する。</p>	7,800千円	地域協働課	18
新規	<p>◇有機物活用センター（堆肥舎）利用支援事業</p> <p>令和8年度からくろべ牧場の堆肥舎の利用が有料化されるため、堆肥舎を利用する市内畜産業者の経営安定化と周辺地域の衛生環境の維持を目的として利用料の一部を支援する。</p>	600千円	農林水産課	19
拡充	<p>◇職業能力開発支援事業</p> <p>ものづくり等の技術向上を図るとともに地場産業の活性化を促進するため、職業能力開発支援事業の対象となる既存の助成対象セミナーに、中小企業大（独）中小企業基盤整備機構）が実施するセミナーを追加する。</p>	300千円	商工観光課	20
新規	<p>◇地域共創サテライトオフィス定着促進事業</p> <p>サテライトオフィス等の誘致を推進するため、企業誘致活動の主な取組方法を「認知・訪問」から「事業化・事業定着」へと進化させ、具体的なビジネス連携を生み出すことを目的に、進出検討企業が市内企業と共に事業を構想する「共創」の機会を創出し、企業のマッチングを行う。</p>	4,000千円	商工観光課	21
新規	<p>◇デジタル人材育成支援事業</p> <p>企業誘致における企業の進出条件として、地元でのデジタル人材の確保が挙げられており、多くの業種で必要性が高まっているデジタル人材の育成を促進するため、魚津市企業誘致推進協議会による「生成AI」活用講座の開催を支援する。</p>	3,850千円	商工観光課	22
新規	<p>◇サテライトオフィス等誘致コーディネーター設置事業</p> <p>サテライトオフィス等の誘致を推進するため、地域活性化起業人（副業型）制度を活用し、サテライトオフィス等誘致に関するコーディネーターを設置する。</p>	2,000千円	商工観光課	23

②にぎわいの空間の創出と魚津への新しいひとの流れの創出

区分	事業名・事業内容	R8事業費	事業担当	資料頁
新規	◇給食体験型子育て世帯移住促進事業 子育て世帯の人口を増加させるため、給食体験イベントを起点に、魚津市の食や子育て環境の魅力を都市部在住の子育て世帯へ効果的に発信する。	1,600千円	地域協働課	24
新規	◇関係人口交流拠点形成事業 新たな人の関わりと地域活動を創出し、持続的な地域活性化を図るため、関係人口と地域住民が協働して空き家を活用した交流拠点を整備する。	2,000千円	地域協働課	25
新規	◇第4次魚津市観光振興計画策定事業 第3次魚津市観光振興計画（令和4～8年度）の終了に伴い、引き続き観光に関わる全ての関係者が連携・協働し、交流人口、関係人口の拡大や地域経済の活性化を図るため、第4次魚津市観光振興計画を策定する。	1,364千円	商工観光課	26
拡充	◇インバウンド推進事業 令和7年10月の台湾新北市板橋区との「観光交流に関する覚書（MOU）」の締結を契機に、インバウンド及びアウトバウンドの促進などによる経済波及効果の拡大を図るため、台湾との観光交流活動や情報発信の取組を強化する。	8,100千円	商工観光課	27
新規	◇「魚津力ニ活」キャンペーン事業 かに籠漁発祥の地・魚津の新鮮でとろける甘みの紅ズワイガニを全国に広め、魚津の紅ズワイガニのブランド価値の向上及び誘客を図るため、観光客が魚津の飲食店や宿泊施設、イベント等で蟹を楽しむ“魚津力ニ活”キャンペーンを実施する。	4,500千円	商工観光課	28
新規	◇都市マスタートップラン策定事業 本市における今後の都市の将来像や土地利用の基本的な方針、都市施設（道路、公園等）の整備方針を明らかにするため、「魚津市都市計画に関する基本的な方針（魚津市都市マスタートップラン）」を策定（見直し）する。	8,992千円	都市計画課	29
新規	◇埋没林博物館ハイビジョンホール映像ソフト更新事業 魚津埋没林博物館を観光と学びの拠点として再構築し、地域経済を活性化するため、埋没林の3Dデータや蜃気楼の新規収蔵映像を用いて映像ソフトを作成する。	5,300千円	埋没林博物館	30
新規	◇うおづ助っ人マッチング事業 継続的に魚津に関わるコアなファン層の獲得と一次産業の担い手確保につなげるため、地域内外の人材が一次産業の作業に従事する「お手伝い型」の仕組みを構築する。 ※国の交付金を活用して3月補正に前倒し	(1,371千円) 3月補正	地域協働課	31
新規	◇クリスタルガーデン再整備事業 令和9年度の県新川こども施設の開業に合わせ、新川文化ホールとの結節点となるクリスタルガーデンを、施設利用者のイベント・休憩スペース等の多目的空間として活用するために再整備する。 ※国の交付金を活用して3月補正に前倒し	(55,000千円) 3月補正	生涯学習・スポーツ課	32
新規	◇天神山周辺環境整備事業 歴史的な名所、旧跡等が数多く点在する天神地区の活性化を目指し、天神山周辺の魅力向上を図り、来訪者をさらに増やすため、天神山一帯の周遊を促す散策路や案内板の整備を行う。 ※国の交付金を活用して3月補正に前倒し	(18,000千円) 3月補正	生涯学習・スポーツ課	33

③安心・安全な暮らしを守り、子どもを地域全体で育てるまちの実現

区分	事業名・事業内容	R8事業費	事業担当	資料頁
新規	<p>◇放課後児童健全育成事業費補助金</p> <p>放課後児童クラブの受け皿を確保するため、民間事業者による放課後児童クラブの運営を支援する。</p>	6,897千円	こども課	34
新規	<p>◇午睡チェックシステム導入事業</p> <p>乳幼児の午睡の見守りや記録を安全かつ効率的に行うため、午睡チェックシステムを導入する。</p>	592千円	こども課	35
新規	<p>◇乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）</p> <p>こどもたちの健やかな成長を支援するために、未就園児が集団生活を体験できる環境を整える。</p>	4,533千円	こども課	36
新規	<p>◇妊婦のRSウイルスワクチン接種事業</p> <p>小児におけるRSウイルス感染症予防のための母子免疫ワクチン接種定期化に伴い、妊婦を対象にRSワクチン接種費用を助成する。</p>	6,150千円	健康センター	37
新規	<p>◇クマ被害対策事業</p> <p>ツキノワグマの出没に対する市民の安全を確保するため、ハンターの活動に応じて支払われる報酬等を拡充する。</p>	600千円	農林水産課	38
新規	<p>◇地区別空家対策セミナー</p> <p>少子高齢化や世帯構成の変化に伴い空き家が増加傾向にあることから、空き家の発生抑制及び適正な管理の喚起を図るため、市内地域振興会が主体となり、住民が地区の空き家の課題について考え、行動する機運の醸成を図るために地区別のセミナーを開催する。</p>	472千円	都市計画課	39
新規	<p>◇英語学習アドバイザー配置事業</p> <p>小学生が英語に親しみ、読み話す力を楽しみながら身に付けられるよう、授業の工夫点などを教員に助言する英語学習アドバイザーを配置する。</p>	1,090千円	教育総務課	40
新規	<p>◇オンラインすまいる事業</p> <p>不登校傾向があり家から出ることが困難な児童生徒の学びと社会的つながりを回復するため、オンラインでの学習・交流を実施する。</p>	1,004千円	教育総務課	41
新規	<p>◇ふるさとカルタ作成事業</p> <p>児童生徒がふるさとへの誇りと愛着を育むための教材として、ふるさとカルタを作成する。</p>	2,000千円	教育総務課	42
新規	<p>◇小学校給食の無償化</p> <p>子育て世帯の経済的負担を軽減するため、小学校給食を無償化する。</p>	94,120千円	学校給食センター	43
拡充	<p>◇通所型サービスC「元気アップ教室」</p> <p>住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けるために、地域全体で支え合いながら、社会参加や日々の家事・趣味活動等ご自身の強みを活かした活動の再開・継続を目指して、短期集中的なリハビリ実施を拡充する。</p>	8,640千円 介護保険事業特別会計	社会福祉課	44

④活力ある地域をつくり、デジタル技術の活用等により持続可能なふるさと魚津の実現

区分	事業名・事業内容	R8事業費	事業担当	資料頁
新規	◇まちづくりアイデア実現事業 市民及び市に関わる全ての者が積極的にまちづくりに参画することにより、市や地域の課題解決・活性化を図るため、地域活動団体・若者グループ・高校等が実施する事業・取組を支援する。	1,600千円	地域協働課	45
新規	◇SMS配信システム導入事業 郵便料金の削減及び業務の効率化を図るため、これまで郵送や電話連絡により行っていたイベント案内や通知等を、SMS（ショートメッセージサービス）により配信する。	300千円	総務課	46
新規	◇自治会合併支援助成金 人口減少や高齢化等に伴い、自治会長や行政から依頼される各種委員のなり手不足や負担感などにより、運営を維持していくことが困難な自治会の合併を支援する。	200千円	地域協働課	47
新規	◇DX推進調査事業 市民サービスの利便性向上や行政手続きのデジタル化を加速させるため、真に優先すべきデジタル施策を選定することを目的として、市民・各種団体等と市職員と市民を対象とした「うおづ×デジタル意識アンケート」及びヒアリング調査を実施し、多角的な視点から現状を把握する。	1,500千円	企画政策課	48
継続	◇ゼロカーボン重点対策加速化事業 ゼロカーボンシティの実現を目指し、令和7年度に引き続き、民間事業者や市民が取り組む太陽光パネルや蓄電池の設置、家庭用給湯器の更新、民間事業者が取り組む空調設備の更新等に対する支援を行う。	107,766千円	生活環境課	49
継続	◇公共施設の照明LED化 公共施設の照明を省電力のLED照明に切り替える。	123,983千円	地域協働課 教育総務課 図書館	50
新規	◇片貝コミュニティセンター施設拡充事業 令和6年度に閉園した旧片貝保育園を片貝コミュニティセンター施設として活用するために必要な改修を行う。	11,275千円	地域協働課	51
新規	◇マイナンバー窓口への書かない窓口システム導入 今後増加が見込まれるマイナンバーカード及び電子証明書の更新手続における窓口での申請書記入負担の軽減と窓口対応の効率化を図るため、マイナンバーカード窓口に申請書印字システムを導入する。	1,082千円	市民課	52
新規	◇農村RMOスマートサクセス支援事業 地域住民が主体となった取組を将来につなげるため、農村型地域運営組織（農村RMO）の形成に向けたスマートサクセス（小さな成功事例）の積み重ねを支援する。	2,000千円	農林水産課	53
新規	◇地籍調査事業（鹿熊地区） 松倉城跡をはじめとした山城跡周辺の土地毎の境界を明確化し、公共事業の円滑化と適切な土地の保全や管理を行うため、航空レーザー測量の成果を利用した地籍調査事業を実施する。	37,815千円	建設課	54
新規	◇旧十二銀行魚津支店事務所等（米倉）国指定推進事業 大正時代に魚津でおこった米騒動とその現場となった旧十二銀行魚津支店事務所等について、国の文化財指定を目指すため、学術的な調査報告書の作成と施設の魅力を紹介する啓発事業を行う。	5,327千円	生涯学習・スポーツ課	55
新規	◇上中島小学校跡地整備事業 校舎解体後の旧上中島小学校体育館の避難所機能を強化するとともに、施設の利便性向上を図るため、体育館別棟の新築及び校舎跡地の整備を行う。	93,945千円	生涯学習・スポーツ課	56

物価高騰の影響を受ける市民や事業者への支援

区分	事業名・事業内容	R8事業費	事業担当	資料頁
新規	<p>◇物価高騰対策支援事業</p> <p>エネルギー価格・物価高騰の影響を受ける市内事業者等に対し、光熱水費等の高騰分を支援する。</p>	20,866千円	社会福祉課 こども課 農林水産課	57
新規	<p>◇UO！トク！商品券発行支援事業</p> <p>エネルギー・食料品等の価格高騰による市民生活の負担軽減を図り、消費を下支えするため、商工会議所が実施するプレミアム付き商品券（UO！トク！商品券）の発行を支援する。</p>	(20,000千円) 3月補正	商工観光課	58
新規	<p>◇高齢者等物価高騰対策支援事業</p> <p>物価高騰により影響を受けている高齢者及び生活保護受給者の生活を支援するため、市内の65歳以上の高齢者及び生活保護受給者へ「UO！トク！商品券」を配付する。</p>	(89,426千円) 3月補正	社会福祉課	59

未来特別枠



＜継続＞ 新庁舎整備事業

【目的・概要】

新庁舎の整備に向けて、コンストラクション・マネジメント事業者からの技術的なサポートを受け、最適な基本設計および実施設計に取り組む。

【事業内容】

■基本設計・実施設計業務委託：61,645千円

【R 7～9：総額237,000千円】

新庁舎における建築デザイン、構造、機械・設備、オフィス環境などの具体的な整備内容を示した「基本設計」及び建築を施工するための詳細な設計図書（設計図、仕様書、工事積算書など）を示した「実施設計」を策定する。

■基本設計・実施設計に係るCM業務委託：6,557千円

【R 7～9：総額73,300千円】

工期及び予算が計画の範囲内で実現するよう、高度で専門的な知見を持つ事業者から技術的なサポートを受けることで本市の事業体制の強化を図り、設計業務における品質改善やコストの適正化に取り組む。

【事業費】

R 8：68,202千円

（R 7当初：134,140千円）



＜財源＞

財産収入	402千円
基金繰入金	26,500千円
市債	41,300千円

担当課：財政課

新庁舎整備室

0765-23-1088

未来特別枠



<新規> ゼロカーボンシティ推進事業（脱炭素コンソーシアム事業）

【目的・概要】

市内中小企業の再エネ設備の導入促進等を図るため、金融機関等と連携した「脱炭素コンソーシアム（仮称）」を令和8年度に組成し、中小企業向けの支援事業を実施する。

【事業内容】

■エネルギー診断費補助事業：2,000千円

・内 容 中小企業が自社のエネルギー使用状況や運用改善提案に関する診断を受ける場合の経費にかかる補助

・補助率 10／10 ・上限額40,000円（予定）

※「エネルギー診断」を条件とした「高効率空調補助事業」を重点対策加速化事業として実施予定



■再エネ融資活用手数料補助：1,000千円

・内 容 中小企業が、再エネ設備導入に関する融資を受ける場合の手数料等に対する補助

・補助率 10／10 ・上限額100,000円（予定）

【事業費】

R8：3,000千円

（重点支援地方交付金充当）

<財源>
国負担

3,000千円

担当課：生活環境課

環境政策係

0765-23-1004

未来特別枠



<継続> 松倉コミュニティセンター整備事業

【目的・概要】

松倉コミュニティセンターの老朽化に伴い、旧松倉小学校敷地に防災機能や松倉城跡などの歴史顕彰機能を備えた施設として建替え整備する。

【事業内容】

■対象

松倉コミュニティセンター（旧松倉小学校敷地）

■施設概要

◇面積 約500m²

コミセン機能449.84m²、歴史顕彰機能48.70m²

◇構造 鉄骨造 平屋建て

■計画期間 令和8～9年度

R8-9年度の継続費を設定

■事業費 353,200千円

◇R8事業費 203,200千円

内訳 工事監理業務 13,200千円

施設整備費 190,000千円

◇R9事業費 150,000千円

内訳 施設整備費 150,000千円

■スケジュール（予定）

R8-9年度 施設及び外構工事

R9年度中 供用開始予定



【事業費】

R8: 203,200千円 (R7当初: 30,000千円)

<財源>

市債 203,200千円

担当課：地域協働課

市民交流係

0765-23-1131

未来特別枠



<新規> 富山労災病院運営支援

【目的・概要】

全国的に病院経営が厳しさを増す中で富山労災病院が今後も本市における地域医療の中核を担うことができるよう、病床機能転換を中心とした経営改善の取組期間における運営を支援する。

【事業内容】

■補助対象 富山労災病院

■実施内容 富山労災病院が実施する経営改善に向けた病床機能転換等の取組みを支援するため、病院の各年度収支状況を基に、令和8年度から令和10年度までの間に6億円を上限に補助。

■見込まれる効果 従来から富山労災病院が担ってきた新川医療圏における急性期医療体制を維持しつつ、高齢患者の在宅復帰を支援するための回復期医療の充実を図ることで「急性期ケアミックス型の病院」として、地域の医療ニーズに対応した本市の中核病院としての発展を実現する。

【事業費】

R8：300,000千円



<財源>
市負担 300,000千円

担当課：地域医療支援室
(健康センター内)
0765-24-3999



未来特別枠

<新規> 道路維持包括管理業務連携事業

【目的・概要】

市道の道路維持包括管理業務について、県と連携することにより業務の効率化を図る。あわせて市職員の減少を見据え、事務の簡素化を図りつつ、維持管理の水準を維持し継続させる。

【事業内容】

■対象

幹線市道 39km

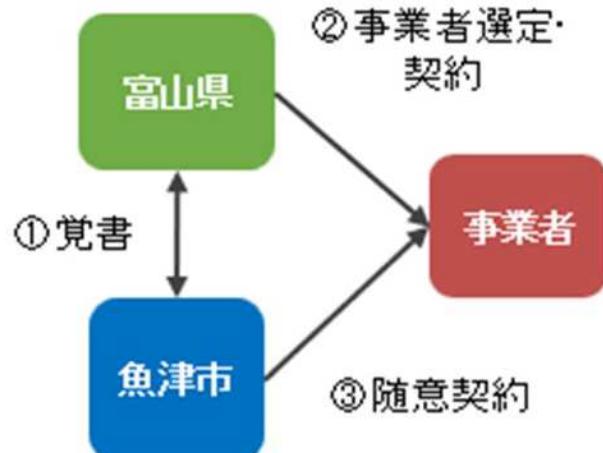
■連携業務内容

道路パトロール業務、路面補修業務

※道路パトロールについては、県道と市道を一括するルートを設定し、業務の効率化を図る。

■スケジュール

令和8年度より試行開始



【事業費】

R 8 : 4, 000千円

<財源>
市負担

4, 000千円

担当課：建設課

維持管理係

0765-23-1029

未来特別枠



<新規> オンデマンド交通運行事業

【目的・概要】

地域交通の利便性の更なる向上や高齢者の外出促進のため、オンデマンド交通の運行を実施する。

【事業内容】

■実施地区

松倉・上中島・下中島・上野方・本江（自宅付近で乗車可能）

（その他の地域にお住まいの方は停留所 ⇄ 停留所でのみ利用可能）

■運行日等

- ・期間 令和8年4月1日～令和9年3月31日
- ・曜日 月～土曜日（日祝日及び12/31～1/3運休）
- ・運行時間 9時～16時の間の市民バス（定時定路線）運行をオンデマンド交通（予約式）に切り替え運行を実施する。

・運賃 1乗車 （一般）500円（小中高校生）200円（未就学児）無料
回数券 （一般）13枚/5,000円（小中高校生）13枚/2,000円

・乗車申し込み 電話 月～土 8:30～15:30
インターネット 24時間受付

*利用希望日の2週間前から希望時刻の30分前まで

【事業費】

R8：27,759千円 (R7当初： 39,583千円)

<財源>

国負担	1,837千円
県負担	612千円
諸収入	1,320千円
使用料	7,785千円
基金繰入金	10,000千円
市負担	6,205千円

担当課：都市計画課

まちづくり交通係

0765-23-1380

未来特別枠



<新規> 地域公共交通計画更新及び利便増進計画策定事業

【目的・概要】

持続可能な地域公共交通網を構築するため、地域公共交通網の形成と地域の活性化に資する計画を策定する。

【事業内容】

■実施内容

「魚津市地域公共交通計画」で示された地域公共交通全体での一体的な交通網の再編を目指し、オンデマンド交通の導入検討、オンデマンド交通導入に際した魚津市民バスの改編及びスクールバスの市民バスへの混乗可能性の検討を行い、今後5か年の実施計画を策定するもの。

■スケジュール(予定)

- | | |
|----------|---|
| 令和8年 5月～ | 市民対象のワークショップを開催 (12回程度) |
| 令和8年 6月～ | 関係者へのヒアリングの実施 |
| 令和8年 8月 | 第1回魚津市地域公共交通活性化会議
(課題の洗い出し、基本的方針の設定) |
| 令和8年 10月 | 第2回魚津市地域公共交通活性化会議
(計画に位置付ける施策の検討) |
| 令和8年 12月 | 交通計画に対するパブリックコメント募集 |
| 令和9年 2月 | パブリックコメントの決議
第3回魚津市地域公共交通活性化協議会
(計画(素案・最終案)の協議) |
| 令和9年 3月 | 計画の策定 |

【事業費】 R 8：10, 000千円

<財源>

国負担	5, 000千円
市負担	5, 000千円

担当課：都市計画課

まちづくり交通係

0765-23-1380

未来特別枠



<新規> 富山地方鉄道鉄道線本線あり方検討事業

【目的・概要】

市民の公共交通による移動手段を維持するため、富山地方鉄道の経営を支援するとともに、鉄道線の今後のあり方を検討するため、県及び沿線市と連携して調査を実施する。

【事業内容】

■実施内容

①富山地方鉄道ネットワーク維持補助金

富山地方鉄道の収支差の一部を公的負担して鉄道ネットワークを維持する。

県：1／3、沿線市町村：1／3、富山地方鉄道：1／3

全体事業費 600,000千円（うち魚津市負担 13,000千円（6.63%））

②富山地方鉄道鉄道線本線再構築検討調査事業（事業実施主体：富山県）

令和7年度調査で絞り込んだ輸送再構築のパターン別（現状維持・並行

区間の営業運行廃止・並行区間の運行廃止）の検討事項について精査する。

全体事業費 18,000千円（うち魚津市負担 2,000千円）

国：1／2 県：1／6 沿線自治体：1／3（魚津市、滑川市、黒部市）

■スケジュール

富山地方鉄道鉄道線あり方検討会・あり方検討会本線分科会での協議・検討を行い、令和9年度以降の方向性について、令和8年9月頃までに決定

【事業費】

R8：15,000千円

（①に重点支援地方交付金充当）

<財源>

国負担	13,000千円
市負担	2,000千円

担当課：都市計画課

まちづくり交通係

0765-23-1026



未来特別枠

<新規> 中学校体育館空調設備整備事業

【目的・概要】

児童生徒の学習・生活の場であり、また災害時の指定避難所でもある学校体育館を快適かつ安全な環境に整え、とりわけ猛暑下での活動に対応するため、空調設備を整備するための実施設計を行う。

【事業内容】

■実施内容

市内2校の中学校の体育館に、令和7年度に実施した「屋内運動場空調設備設置検討業務」の検討調査結果を踏まえて、GHP（ガス式ヒートポンプ）方式とLPガス式非常用発電機を組み合わせた設備を整備し、併せて断熱化工事その他必要最低限の長寿命化工事等のための実施設計を行う。（次年度以降の工事発注に向け、必要な設計図書、概算工事費等積算を行う。）

■スケジュール 令和8年度 実施設計

令和9年度 空調設備整備工事



【事業費】

R8：37,400千円

<財源>
市債

37,400千円

担当課：教育総務課

総務係

0765-23-1043



<新規> 避難所生活環境改善事業

【目的・概要】

豪雨災害や大規模地震発生時の避難所生活において、被災者の安全・安心の確保が課題となっていることから、避難所の寒暖対策やプライバシーに配慮した居住空間の確保など、避難所生活の環境改善を図るための設備や備品を整備する。

【事業内容】

■実施概要

体育館のような大空間の指定避難所における暑さ・寒さ対策を行うための移動式エアコン及び発電機の整備、併せて、プライバシーに配慮した居住空間等の確保のためのテント式パーティションや簡易ベッド等の整備、加えて、体が不自由な方等にも使いやすいトイレ環境の確保のため、手すり付きラップ式トイレと車いす対応のトイレ用テントを整備し、避難所生活環境の抜本的な改善を図る。

■整備資機材

移動式エアコン及び発電機（各23台） ラップ式トイレ及びテント（各10台）

テント式パーティション（200張） リフト付きトラック（1台）

簡易ベッド（180台）

段ボールベッド（150台）

防災倉庫（棚付き）（4棟）



【事業費】

R7: 84,000千円

（3月補正）

<財源>

国負担	40,000千円
市 債	3,000千円
市負担	41,000千円

担当課：総務課

防災危機管理室

0765-23-1078

重点① しごと



<新規> 男性の育児休業取得促進事業者支援事業

【目的・概要】

家庭内の役割分担を是正し、誰もが家庭と仕事を両立できる持続可能な労働環境の構築を目指し、男性が育児休業を取得しやすい職場環境の改善に取り組む市内事業者を支援する。

【事業内容】

■対象

市内事業所（大企業を除く）

※対象とする事業所は、中小企業とし、

常時雇用する労働者の数等により設定。

また、「イクボス企業同盟とやま」への加盟等

一定の要件に該当すること。



■実施内容

市内事業所に勤務する男性が、一定期間（連続14日以上）育児休業を取得し、職場復帰した場合に、その事業所に対して10万円の補助金を交付。

■スケジュール

4月：申請受付開始

（令和8年4月1日以降に職場復帰した者を雇用する事業主が対象）

【事業費】

R 8：2, 000千円

<財源>
基金繰入金 2, 000千円

担当課：地域協働課

市民交流係

0765-23-1131

重点① しごと



<新規> 医療・福祉従事者移住支援事業

【目的・概要】

医療・福祉分野の人材確保及び本市への移住を促進するため、新たな移住支援制度を創設する。

【事業内容】

■支給要件

<基本要件>※以下の要件を全て満たす方が対象

- ・44歳以下の市外から転入される方
- ・3年以上継続して本市に居住し、かつ市内の医療・福祉事業所において、国家資格に基づく業務に正職員として従事される方
- ・市外の医療・福祉事業所で2年以上の国家資格に基づく実務経験がある方

<加算要件>

- ・子育て加算…中学3年生以下の子と同居し養育していること
- ・Uターン加算…本市において出生又は義務教育を修了した方で、転出後に再度本市に県外から転入される方
- ・がんばる女性応援加算…基本要件を満たす女性の方

■支援金額 ※3年分割で支給

- ・県外転入者…基本額 90万円（世帯・単身者問わず）

子育て加算 30万円／世帯

Uターン加算 30万円

- ・県内転入者…基本額：60万円（世帯・単身者問わず）

子育て加算：30万円／世帯

- ・がんばる女性応援加算…60万円（県外・県内問わず）



【事業費】

R 8：7,800千円

<財源>
基金繰入金 7,800千円

担当課：地域協働課

定住応援室

0765-23-1095

重点① しごと



<新規> 有機物活用センター（堆肥舎）利用支援事業

【目的・概要】

令和8年度からくろべ牧場の堆肥舎の利用が有料化されるため、堆肥舎を利用する市内畜産業者の経営安定化と周辺地域の衛生環境の維持を目的として利用料の一部を支援する。

【事業内容】

■対象

市内畜産農家

■実施内容

利用料の1/2を補助する。 利用料：2トン車1台/2,200円

補助額例：2,200円×275日×2名×1/2=600,000円

■見込まれる効果

畜産農家の経営安定化、周辺地域の衛生環境の維持

【事業費】

R 8：600千円



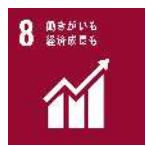
<財源>
市負担 600千円

担当課：農林水産課

農産振興係

0765-23-1034

重点① しごと



<拡充> 職業能力開発支援事業

【目的・概要】

ものづくり等の技術向上を図るとともに地場産業の活性化を促進するため、職業能力開発支援事業の対象となる既存の助成対象セミナーに、中小企業大((独)中小企業基盤整備機構)が実施するセミナーを追加する。

【事業内容】

■対象

市内に事業所を有する個人又は法人

■補助内容

受講料の1/3（上限10万円/事業所）

◇追加助成対象セミナー（中小企業限定）

※中小企業大学金沢キャンパスで実施されるもの

（例）ハラスメント・メンタルヘルス対策講座

コスト高騰に立ち向かう「値決め」経営 等

◇既存助成対象セミナー※北陸職業能力開発大学校で実施されるもの

（例）マイコン制御システム開発技術

産業用ロボット活用技術 等



【事業費】

R8：300千円 (R7当初：200千円)

<財源>
市負担

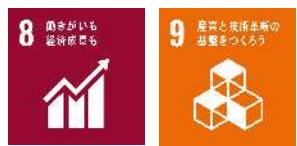
300千円

担当課：商工観光課

商工労働・企業立地係

0765-23-6195

重点① しごと



<新規> 地域共創サテライトオフィス定着促進事業

【目的・概要】

サテライトオフィス等の誘致を推進するため、企業誘致活動の主な取組方法を「認知・訪問」から「事業化・事業定着」へと進化させ、具体的なビジネス連携を生み出することを目的に、進出検討企業が市内企業と共に事業を構想する「共創」の機会を創出し、企業のマッチングを行う。

【事業内容】

■スケジュール

7月 第1回 事業化検討ワークショップ

地元事業者が感じる地域課題の整理

10月 魚津ビジネス共創イベント（東京）

魚津市の地域課題に対する企業側からの解決策の提案機会

11月 第1回 地域共創・市内視察

10月に提案した事業に関連する現場でリアルな課題をヒアリング

1月 第2回 地域共創・市内視察

第2回 事業化検討ワークショップ

具体的な連携案を練り上げる集中ワークショップ



【事業費】

R 8 : 4, 000千円

<財源>

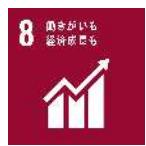
国負担	2, 000千円
市負担	2, 000千円

担当課：商工観光課

商工労働・企業立地係

0765-23-6195

重点① しごと



<新規> デジタル人材育成支援事業

【目的・概要】

企業誘致における企業の進出条件として、地元でのデジタル人材の確保が挙げられており、多くの業種で必要性が高まっているデジタル人材の育成を促進するため、魚津市企業誘致推進協議会による「生成AI」活用講座の開催を支援する。

【事業内容】

■事業内容

○魚津市企業誘致推進協議会（令和7年度設立）
市内外の産学官金の団体等で構成し、企業誘致戦略方針の策定及び推進、人材育成活動や産業用地取得に向けた検討等を行う。

生成AIビジネス活用講座

（2時間/回×5回） 定員30名

株式会社オレンダワールド（令和4年2月、包括的連携協定締結）が開発した「生成AI」ビジネス活用教材を利用し、「生成AI」をビジネスで活用するスキルを学ぶ講座を実施する。

■スケジュール（予定）

9月～11月実施



【事業費】

R8：3,850千円

<財源>

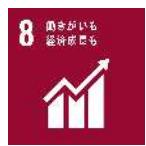
国負担	1,925千円
市負担	1,925千円

担当課：商工観光課

商工労働・企業立地係

0765-23-6195

重点① しごと



<新規> サテライトオフィス等誘致コーディネーター設置事業

【目的・概要】

サテライトオフィス等の誘致を推進するため、地域活性化起業人（副業型）制度を活用し、サテライトオフィス等誘致に関するコーディネーターを設置する。

地域活性化起業人（副業型）

地方自治体が取り組む地域課題の解決に対し、民間企業に勤める社員が即戦力の副業人材として専門的なノウハウや知見を活かしながら業務に従事することで、地域の活性化を図る取組み。

【事業内容】

■事業内容

進出を検討している企業が事業を開始できるように伴走する。

■活動内容

都市部での誘致に関する調整

魚津市での地元事業者等との事業調整

県内の教育機関等との意見交換（就職状況等）

【地域活性化起業人（副業型）要件】

○勤務日数・時間

月4日以上かつ月20時間以上

魚津市での滞在日数は月1日以上

■スケジュール

3月下旬 公募（市HP）

4月中旬 第1次選考（書類） 第2次選考（対面またはオンライン）

4月下旬 契約締結

5月1日～3月31日 委嘱（副業の開始）



【事業費】

R 8：2, 000千円

<財源>

市負担 2, 000千円

担当課：商工観光課

商工労働・企業立地係

0765-23-6195

重点② にぎわい 人の流れ



<新規> 納食体験型子育て世帯移住促進事業

【目的・概要】

子育て世帯の人口を増加させるため、給食体験イベントを起点に、魚津市の食や子育て環境の魅力を都市部在住の子育て世帯へ効果的に発信する。



【事業内容】

■対象

都市部在住の移住を検討している子育て世帯

■実施内容

- ・東京・大阪で魚津市の給食体験イベントを開催し、移住情報誌のWEB発信と連動して、県外の子育て世帯に本市の「食」と「子育て環境」の魅力を届ける。
- ・秋には、郷土料理教室、先輩移住者との交流、農業体験、学校見学を組み込んだ移住体験ツアーを実施する。

■スケジュール

- | | |
|------------|---|
| ・ R 8. 6月 | 東京・大阪で開催する移住フェア及び移住情報サイトにおいて給食体験型イベント及び移住体験ツアーの広報活動 |
| ・ R 8. 7月 | 給食体験型イベントの実施 |
| ・ R 8. 10月 | 移住体験ツアーの実施・出版社現地取材 |
| ・ R 8. 冬 | 移住情報誌WEBサイトにて情報発信 |

【事業費】

R 8 : 1, 600千円

<内訳> イベント実施経費 541千円 (食材購入費・調理代・会場使用料等)

移住体験ツアー実施経費 149千円 (傷害保険加入料・マイクロバス借上)

広報経費 910千円 (有料情報サイト・移住情報誌WEB記事掲載)

<財源>

基金繰入金	1, 400千円
諸収入	200千円

担当課：地域協働課

定住応援室

0765-23-1095

重点② にぎわい 人の流れ



<新規> 関係人口交流拠点形成事業

【目的・概要】

新たな人の関わりと地域活動を創出し、持続的な地域活性化を図るため、関係人口と地域住民が協働して空き家を活用した交流拠点を整備する。

【事業内容】

■実施内容

- ①地域住民と関係人口による空家を活用した交流拠点の整備
- ②地域の高校生ら若者と関係人口によるSNS発信プロジェクト
- ③地域住民と関係人口による協働のイベントづくり
- ④地域とつながる「交流カフェ」運営
- ⑤伝統文化の継承活動等

■活動拠点

諏訪町1区地内空家

(R7年度魚津まつり応援団活動拠点として活用した物件を整備)



■事業実施期間

令和8年4月～令和9年1月末

■その他

地域活性化センター移住・定住・交流推進支援事業

【事業費】

R8：2,000千円

<内訳>	SNS動画制作費	371千円 (動画制作指導・出演者に対する謝礼等)
	物件整備費	1,277千円 (DIY活動参加謝礼・修繕料等)
	交流カフェ等イベント経費	132千円 (実施協力者に対する謝礼)
	活動拠点維持費	220千円 (拠点賃料・光熱水費)

<財源>
諸収入

2,000千円

担当課：地域協働課

定住応援室

0765-23-1095

重点② にぎわい 人の流れ



<新規> 第4次魚津市観光振興計画策定事業

【目的・概要】

第3次魚津市観光振興計画（令和4～8年度）の終了に伴い、引き続き観光に関わる全ての関係者が連携・協働し、交流人口、関係人口の拡大や地域経済の活性化を図るため、第4次魚津市観光振興計画を策定する。

【事業内容】

■実施内容

- ・候補DMO（魚津観光まちづくり株）や市内観光事業者、団体等で構成する検討部会や策定委員会を開催し、地域一体となった計画を策定する。
- ・観光分野を専門とする地域活性化起業人（副業型）の知見を活用しながら策定を進める。

■スケジュール（予定）

- | | |
|-----------|---------------------------|
| 令和8年5月～6月 | 観光関係者アンケート、団体ヒアリング
 |
| | 府内検討会、検討部会、策定委員会（年3～4回開催） |
| 令和9年1月～2月 | パブリックコメント |
| 令和9年3月 | 計画策定、概要版印刷 |



【事業費】

R 8：1, 364千円

<財源>

市負担

1, 364千円

担当課：商工観光課

観光戦略係

0765-23-1025

重点② にぎわい 人の流れ



<拡充> インバウンド推進事業

【目的・概要】

令和7年10月の台湾新北市板橋区との「観光交流に関する覚書（MOU）」の締結を契機に、インバウンド及びアウトバウンドの促進などによる経済波及効果の拡大を図るため、台湾との観光交流活動や情報発信の取組を強化する。

【事業内容】

■台湾板橋区サマーカーニバルへの出展

毎年7月に新北市板橋区で開催される「新北市板橋区サマーカーニバル」に
出展し、市の特産品や伝統文化、観光等のPR活動の実施。

■台湾向けSNSを活用した情報発信

台湾向け魚津観光サイトの維持管理をはじめ、PR効果が高いと言われるインフルエンサー等を活用した情報発信の実施。

■市民向け（仮称）台湾講座の開催

台湾の食文化を学ぶ料理教室、台湾の文化や生活習慣を紹介する講座の開催

■受入れ環境整備

水族博物館、埋没林博物館で導入している多言語音声ガイド管理、2次元コードの活用拡大の実施。



【事業費】

R8：8,100千円（R7当初：5,600千円）

<財源>

基金繰入金	5,600千円
諸収入	2,500千円

担当課：商工観光課

観光戦略係

0765-23-1025

重点② にぎわい 人の流れ



<新規> 「魚津カニ活」 キャンペーン事業

【目的・概要】

かに籠漁発祥の地・魚津の新鮮でとろける甘みの紅ズワイガニを全国に広め、魚津の紅ズワイガニのブランド価値の向上及び誘客を図るため、観光客が魚津の飲食店や宿泊施設、イベント等で蟹を楽しむ“魚津カニ活” キャンペーンを実施する。

【事業内容】

■実施内容

- ・カニ専用WEBサイトの内容拡充。
(カニを楽しめる飲食店・宿泊プラン等の紹介)
- ・カニPR用ポスター、ノベルティの作成
- ・WEB広告、リール動画の作成・発信
- ・その他 (関係団体・民間事業者との連携 等)



■スケジュール (予定)

紅ズワイガニの漁期（9月から5月）に誘客するため、年間を通じ計画的に事業を実施する。

【事業費】

R 8 : 4, 500千円



<財源>
基金繰入金 4, 500千円

担当課：商工観光課

観光戦略係

0765-23-1025



重点② にぎわい 人の流れ



<新規> 都市マスタープラン策定事業

【目的・概要】

本市における今後の都市の将来像や土地利用の基本的な方針、都市施設（道路、公園等）の整備方針を明らかにするため、「魚津市都市計画に関する基本的な方針（魚津市都市マスタープラン）」を策定（見直し）する。

【事業内容】

■対象

本市の都市計画区域（4,440ha）及びその市内隣接地域

■実施内容

平成29年8月に策定した前回プランを基本とし、時代変遷、総合計画等の上位計画、住民の意見を反映しつつ、本市における都市の将来像や土地利用の基本的な方針、都市施設（道路、公園等）の整備方針を明らかにするため、都市計画の総合的な指針としての役割であるマスタープランを策定する。

■スケジュール

《令和8年度》住民意向調査、課題の整理、魚津市の将来像の検討、都市計画の基本方針（全体構想）の策定

《令和9年度》地域別構想の策定、実現化方策の検討

【事業費】

R 8：8,992千円

（R 9：債務負担行為を設定（7,720千円）

（全体事業費：16,712千円）

<財源>
市負担

8,992千円

担当課：都市計画課

まちづくり交通係

0765-23-1026

重点② にぎわい 人の流れ



<新規> 埋没林博物館ハイビジョンホール映像ソフト更新事業

【目的・概要】

魚津埋没林博物館を観光と学びの拠点として再構築し、地域経済を活性化するため、埋没林の3Dデータや蜃気楼の新規収蔵映像を用いて映像ソフトを制作する。

【事業内容】

■実施内容

1. 情報収集：「魚津埋没林」の精密3Dデータ制作や「蜃気楼」映像コンテストを開催し、多様な視点の映像を蓄積することで、郷土の魅力を未来へつなぐ資産を構築する。
2. ソフト制作：「蜃気楼」と「魚津埋没林」をテーマに、収集した最新の情報を用いた新規映像コンテンツを制作し、ハイビジョンホールで上映するほか、展示コーナーでも活用する。

■スケジュール

情報収集

R8. 7-9月：蜃気楼映像コンテスト開催

R8. 12月：3Dデータ制作(樹根清掃時)

映像ソフト制作

R8. 5月～R9. 2月：新規映像ソフト制作

R9. 3月：ソフト納品、運用開始



【事業費】

R 8 : 5, 300千円

<財源>

国負担
諸収入
市負担

3, 000千円
2, 260千円
40千円

担当課：魚津埋没林博物館

管理係

0765-22-1049

重点② にぎわい
人の流れ

令和7年度3月補正



<新規> うおづ助っ人マッチング事業

【目的・概要】

継続的に魚津に関わるコアなファン層の獲得と一次産業の担い手確保につなげるため、地域内外の人材が一次産業の作業に従事する「お手伝い型」の仕組みを構築する。



【事業内容】

■対象

受入れ先…市内の一次産業事業者
作業従事者（助っ人）…市内外の人材

■実施内容

- ・ポータルサイトを整備し、「助っ人」に対して、1日500円分のミラペイと受入事業者から昼食や産物等の「おかえし」を進呈する。
- ・作業従事者（助っ人）による体験レポートをサイトに掲載し、地域や一次産業の魅力を発信する。
- ・東京交通会館(有楽町)においてマルシェを開催し、都市部在住の「助っ人」が販売支援を担い、受入事業者の产品を販売する。

■スケジュール

- ・R 8. 4 市関係人口サイトの改修を行い、市内事業者から「困りごと」を募集
- ・R 8. 5 サイト運営を開始し、市内外に向けて「助っ人」を募集・受入
「助っ人」による体験レポートをサイトに掲載
- ・R 8. 11 東京交通会館にてマルシェを開催し、受入先の産物を販売

【事業費】

R 7：1, 371千円（3月補正）

<内訳>広報経費	769千円（サイト改修費・有料サイト広告・レポート制作費等）
報償費	150千円（助っ人に対して地域電子通貨で支給）
マルシェ実施経費	296千円（出展委託料・販売支援謝礼等）
活動拠点維持費	156千円（拠点賃料・光熱水費）

<財源>

国負担	585千円
市負担	786千円

担当課：地域協働課

定住応援室

0765-23-1095

重点② にぎわい
人の流れ

令和7年度3月補正



<新規> クリスタルガーデン再整備事業

【目的・概要】

令和9年度の県新川こども施設の開業に合わせ、新川文化ホールとの結節点となるクリスタルガーデンを、施設利用者のイベント・休憩スペース等の多目的空間として活用するために再整備する。

【事業内容】

■再整備施設

新川文化ホール クリスタルガーデン

(平成6年整備 RC平屋建 延床面積 296m²)

(クリスタルガーデン外観)



■再整備の内容

- ・植栽や水路を撤去し床面をフラット化
- ・通気性を高めるため野外に通じる扉を設置
- ・サッシの再塗装
- ・紫外線防止フィルムの貼付

(再整備イメージ)



■スケジュール

令和8年度 工事施工

【事業費】

R7:55,000千円 (3月補正)

<財源>

国負担	27,500千円
市 債	27,500千円

担当課：生涯学習・スポーツ課

生涯学習・文化係

0765-23-1045

重点② にぎわい
人の流れ

令和7年度3月補正



<新規> 天神山周辺環境整備事業

【目的・概要】

歴史的な名所、旧跡等が数多く点在する天神地区の活性化を目指し、天神山周辺の魅力向上を図り、来訪者をさらに増やすため、天神山一帯の周遊を促す散策路や案内板の整備を行う。

【事業内容】

■実施内容

①天神山ガーデンからKANATAワイナリーにつながる交流館敷地内に散策路を整備 (L=約450m、W=2m、アスファルト舗装)

【事業費：16,571千円】

②天神山周辺から山頂までの周遊を促す案内板等の更新、設置 (4カ所)

【事業費：1,429千円】

■スケジュール

令和8年度施工



【事業費】

R7：18,000千円（3月補正）

(散策路整備予定地)

<財源>

国負担
市 債
市負担

9,000千円
8,200千円
800千円

担当課：生涯学習・スポーツ課

0765-23-1045

企画政策課

0765-23-1133

重点③ 安心・安全 こども



＜新規＞ 放課後児童健全育成事業費補助金

【目的・概要】

放課後児童クラブの受け皿を確保するため、民間事業者による放課後児童クラブの運営を支援する。

【事業内容】

■対象

放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）を行う民間事業者

■実施内容

運営に係る費用の補助

■スケジュール

令和8年4月1日 運営開始

（令和7年度には開設のための補助金を交付済）

■見込まれる効果

- ・放課後児童クラブの受け皿拡大（定員23名増）
- ・放課後児童クラブ運営体の多様化
- ・保護者の選択肢の多様化



【事業費】

R 8 : 6, 897千円

＜財源＞

国負担	2, 594千円
県負担	2, 594千円
市負担	1, 709千円

担当課：こども課

保育係

0765-23-1079

重点③ 安心・安全 こども



<新規> 午睡チェックシステム導入事業

【目的・概要】

乳幼児の午睡の見守りや記録を安全かつ効率的に行うため、午睡チェックシステムを導入する。

【事業内容】

■対象

公立園1園で試験導入（0歳児～1歳児で使用）

■実施内容

乳児のおなかにセンサーを取り付け、タブレット上のアプリで管理する。体動や呼吸の状態をICT機器により確認し、異常の兆候があった場合には速やかに職員へ通知する仕組みとなる。職員による目視確認を補完し、より確実な見守り体制を構築する。

■導入機器の内容

センサー10台、タブレット1台

■スケジュール

令和8年4月導入

（効果が確認されれば他の2園でも導入を検討）



【事業費】

R8：592千円



<財源>
市負担

592千円

担当課：こども課

保育係

0765-23-1079

重点③ 安心・安全 こども



<新規> 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）

【目的・概要】

こどもたちの健やかな成長を支援するために、未就園児が集団生活を体験できる環境を整える。

【事業内容】

■対象

0歳6か月から満3歳未満までの未就園児

■実施内容

就労要件を問わず1時間単位で柔軟に保育所や認定こども園を利用できる体制を確保する。（月10時間まで）

■スケジュール

令和8年4月1日から市立経田保育園で実施予定。

（令和8年度中に私立認定こども園1園でも開始予定）



【事業費】

R 8 : 4, 533千円

<財源>
国負担
県負担
市負担

3, 285千円
547千円
701千円

担当課：こども課

保育係

0765-23-1079

**重点③ 安心・安全
こども**



<新規> 妊婦のRSウイルスワクチン接種事業

【目的・概要】

小児におけるRSウイルス感染症予防のための母子免疫ワクチン接種定期化に伴い、妊娠を対象にRSワクチン接種費用を助成する。

【事業内容】

■対象 魚津市民で妊娠28週から37週に至るまでの者

■実施時期 令和8年4月～

■自己負担額 原則無料
※県外からの里帰り先としての接種は
無料にならない場合があります



【事業費】

RS : 6,150千円

<財源>
市負担

6,150千円

担当課：健康センター

母子保健係

0765-24-3999

重点③ 安心・安全 こども



<拡充> クマ被害対策事業

【目的・概要】

ツキノワグマの出没に対する市民の安全を確保するため、ハンターの活動に応じて支払われる報酬等を拡充する。

【事業内容】

■拡充内容

・ クマに関する現地調査費	2千円 × 50回 = 100千円
・ 捕獲檻の見回り費用	1千円 × 120回 = 120千円
・ 出没時の緊急出動費	5千円 × 30回 = 150千円
・ 緊急銃猟に従事する射手等への手当	3千円 × 10回 = 30千円

※上記とは別に捕獲費200千円を見込む

■備考

ツキノワグマによる人身被害を防止するため、ハンターに捕獲を依頼しており、支援を拡充して協力体制の強化を図る。

【事業費】

R 8 : 600千円 (R7当初 : 220千円)

<財源>

国負担	191千円
県負担	203千円
市負担	206千円

担当課：農林水産課

農産振興係

0765-23-1034

重点③ 安心・安全 こども



<新規> 地区別空家対策セミナー

【目的・概要】

少子高齢化や世帯構成の変化に伴い空き家が増加傾向にあることから、空き家の発生抑制及び適正な管理の喚起を図るため、市内地域振興会が主体となり、住民が地区の空き家の課題について考え、行動する機運の醸成を図るために地区別のセミナーを開催する。

【事業内容】

■対象

市内地域振興会

■実施内容

各地域振興会に市が専門家（宅地建物取引士、司法書士等）を講師として派遣し、現在のお住まいを将来空き家としないためのセミナーを開催する。

■スケジュール（予定）

概ね3年間で市内全13地区でセミナーを開催する。

令和8年度：4地区

令和9年度：4地区

令和10年度：5地区



【事業費】

R 8：472千円

<財源>

県負担
市負担

100千円
372千円

担当課：都市計画課

建築住宅係

0765-23-1031

**重点③ 安心・安全
こども**



<新規> 英語学習アドバイザー配置事業

【目的・概要】

小学生が英語に親しみ、読み話す力を楽しみながら身に付けられるよう、授業の工夫点などを教員に助言する英語学習アドバイザーを配置する。



【事業内容】

■実施内容

知識と経験が豊富な英語教員OBをアドバイザーに任用し、週3回程度各小学校に赴いて授業の改善ポイント等を教員に助言する。

また、ALTを活用した授業や、台湾とのオンライン交流にも参加し、小学生にとって生きた英語や多様な文化に触れる機会の充実につながるよう支援する。



【事業費】

R 8：1, 090千円

**<財源>
市負担**

1, 090千円

担当課：教育総務課

学校教育係

0765-23-1044

重点③ 安心・安全 こども



<新規> オンラインすまいる事業

【目的・概要】

不登校傾向があり家から出ることが困難な児童生徒の学びと社会的つながりを回復するため、オンラインでの学習・交流を実施する。



【事業内容】

■対象

長期欠席や不登校傾向がみられる小学1年生～中学3年生の児童生徒

■実施内容

- ・不登校の児童生徒が孤立せず、緩やかに社会とのつながりを持ち、段階的ステップを整え、学校復帰(教育支援センターすまいるや校内すまいる)へつなげる。
※「すまいる」では、不登校児童生徒の集団生活への適応、情緒の安定、基礎学力の補充、基本的生活習慣の改善等のための相談・適応指導（学習指導を含む。）を実施。
- ・一人ひとりの学習の取組状況と学力に応じた教材を使用し、目標を明確にした学習支援を実施。
- ・学習支援員が週1回（45分）、オンラインで学習支援や相談を実施。
- ・年2回、不登校支援コーディネーター、学習支援員、保護者、本人との4者面談を実施する。



【事業費】

円 8:1,004 千円

<財源>
基金繰入金 1,004千円

担当課：教育総務課

学校教育係

0765-23-1044

重点③ 安心・安全 こども



<新規> ふるさとカルタ作成事業

【目的・概要】

児童生徒がふるさとへの誇りと愛着を育むための教材として、ふるさとカルタを作成する。



【事業内容】

■作成内容

カルタ小 300個…教室などでグループ単位での活動や校内教育支援センター等での活動を想定

カルタ大 15個…体育館などでグループ対抗やクラス対抗のようなレクリエーション的活動を想定

※カルタの内容…魚津市の自然・文化・産業に関わるもの（各校独自に作成できるように白札も準備）

■作成経過

令和5年度：主として読み札の作成（市内小学生からアイディア募集）

令和6年度：主として絵札（写真）の作成（市や関係機関の協力）

令和7年度：確認と見直し

令和8年度：印刷・作成、各校でカルタ実践、ふるさと学習についてアンケート実施予定（カルタの活用がふるさとを知るきっかけとなったか）

【事業費】

R 8：2,000千円

※魚津市名誉市民・中尾哲雄氏より「ふるさとキャリア教育の推進」の趣旨により、令和4年4月にいただいた寄付金を活用



<財源>
基金繰入金 2,000千円

担当課：教育総務課

学校教育係

0765-23-1044

重点③ 安心・安全 こども

— 関連するSDGs —



＜新規＞ 小学校給食の無償化

【目的・概要】

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、小学校給食を無償化する。

【事業内容】

■実施内容

学校給食費における児童一人あたりの保護者負担額（月額5,850円）のうち、国及び県が5,200円、市が650円を支援する。

【単価】 【児童数】 【給食数】

保護者負担額 325円/食 × 1,448人 × 200回/年 = 94,120千円 …①

【基準単価】 【児童数】 【月数】

国・県 5,200円/月 × 1,448人 × 11か月 = 82,826千円 …②

市 ① - ② = 11,294千円（国重点支援地方交付金を充当）

【事業費】

R8：94,120千円



＜財源＞

国負担	11,294千円
県負担	82,826千円

担当課：学校給食センター

給食係

0765-24-2720

重点③ 安心・安全 こども



＜拡充＞ 通所型サービスC 「元気アップ教室」

【目的・概要】

住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けるために、地域全体で支え合いながら、社会参加や日々の家事・趣味活動等ご自身の強みを活かした活動の再開・継続を目指して、短期集中的なリハビリ実施を拡充する。

【事業内容】

■対象

事業対象者及び要支援認定者

※65歳以上の方で、「基本チェックリスト」において、心身の状況や置かれている環境、その他の状況から、要支援（要介護）状態となることを予防するための援助を行う必要があると該当した方

■実施内容

週に1回、3～6か月の短期集中で、本人の望む暮らし（目標）に合わせた個別のプログラム（リハビリ）を通所または訪問により提供する。教室参加中から教室終了後に、自らの力で望む暮らしを継続できるように多職種で支援する。

教室終了後3か月頃にご自宅を訪問し、機能維持や本人が望む暮らし（活動）の確認等フォローを行う。



【事業費】

R8：8,640千円 (R7当初：4,320千円)

<財源> 介護保険事業特別会計	
国負担	1,987千円
県負担	993千円
その他	5,660千円

担当課：社会福祉課

高齢福祉係

0765-23-1007

**重点④ 活力ある地域
DX・持続可能**



<新規> まちづくりアイデア実現事業

【目的・概要】

市民及び市に関わる全ての者が積極的にまちづくりに参画することにより、市や地域の課題解決・活性化を図るため、地域活動団体・若者グループ・高校等が実施する事業・取組を支援する。



【事業内容】

■対象事業

市や地域の課題解決・活性化につながる事業・取組

■対象者・補助金額

①地域活動団体、ボランティア団体、NPO法人、企業等（5人以上の団体）

補助率：1/2 限度額：200千円

②若者グループ（概ね18歳～39歳の2人以上のグループ）

補助率：10/10 限度額：200千円

③ 2・3年度目も継続支援 ※補助率：1/2、限度額：100千円

④ ②は事業実施を目指した準備（勉強会等）も対象 ※限度額：50千円

③市内高校等

補助率：10/10 限度額：200千円

■スケジュール（予定）

4月：募集→5・6月：審査、選考、補助金交付→7月～翌3月：事業実施

【事業費】

R 8：1, 600千円

<財源>

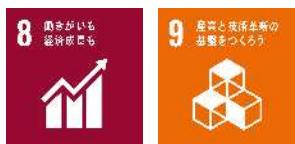
基金繰入金 1, 600千円

担当課：地域協働課

市民交流係

0765-23-1131

**重点④ 活力ある地域
DX・持続可能**



<新規> SMS配信システム導入事業

【目的・概要】

郵便料金の削減及び業務の効率化を図るため、これまで郵送や電話連絡により行っていたイベント案内や通知等を、SMS（ショートメッセージサービス）により配信する。

【事業内容】

■SMSでの配信が見込まれるもの

イベント案内、各種申請の決定通知、滞納者への督促通知など

■導入効果

- ・業務時間を軽減 郵送物の封入作業、電話に出てもらはず何度も架電、しても留守などを解消し、業務時間を有効活用
- ・郵送費用を軽減 例) 封筒の郵送代 1通110円 ⇒ SMS 1件10円
※ただし、SMSは以下のオプション機能が有料

■オプション機能

- ・誤送信防止機能 電話番号の持ち主が変更されていないか確認し、他人への誤送信を防止
- ・ファイル添付機能 イベントチラシや交付決定文書等を添付可能

■スケジュール

令和8年度当初から運用開始予定



【事業費】

R 8：300千円

**<財源>
市負担**

300千円

担当課：総務課

行政行革係

0765-23-1019

**重点④ 活力ある地域
DX・持続可能**



<新規> 自治会合併支援事業

【目的・概要】

人口減少や高齢化等に伴い、自治会長や行政から依頼される各種委員のなり手不足や負担感などにより、運営を維持していくことが困難な自治会の合併を支援する。

【事業内容】

自治会



■対象

合併後の新たな自治会

■実施内容

合併後の新たな自治会の地域活動や備品調達等の運営経費に対する支援のため、定額で100千円を助成する。

■スケジュール

4月 支援事業等の周知（合併手引きの配布等）

5月以降 まちづくりふれあい講座の開催等による説明・助言
(随時、自治会合併に関する相談を行う。)

合併後 自治会合併届の提出、助成金の交付申請

■その他

助成金の交付だけではなく、自治会向けの「自治会合併の手引き」を作成して配布するとともに「魚津市まちづくりふれあい講座」を活用いただくなど、合併に向けて悩んでいる自治会の伴走支援を行う。

【事業費】

R 8：200千円

<財源>
基金繰入金

200千円

担当課：地域協働課

協働推進係

0765-23-1017

重点④ 活力ある地域 DX・持続可能



<新規> DX推進調査事業

【目的・概要】

市民サービスの利便性向上や行政手続きのデジタル化を加速させるため、真に優先すべきデジタル施策を選定することを目的として、市民・各種団体等と市職員を対象とした「うおづ×デジタル意識アンケート」及びヒアリング調査を実施し、多角的な視点から現状を把握する。

【事業内容】

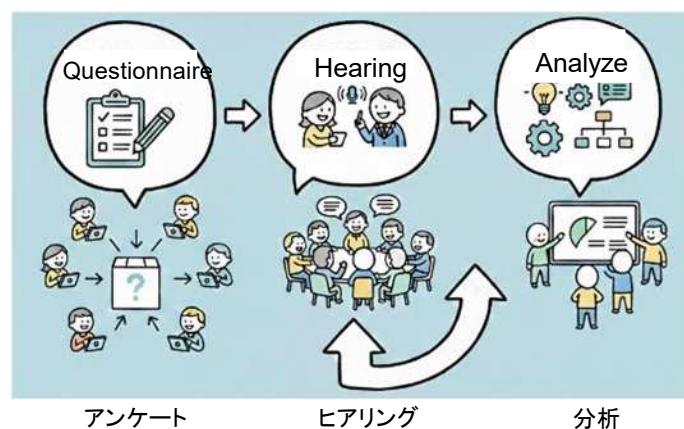
■実施内容

- ①アンケート及びヒアリング調査
- ②調査結果の分析
- ③DX事業計画の策定

- ・本事業では、現場職員が抱える業務上の課題と、市民が日々の生活で感じる行政手続きの不便さを網羅的に洗い出し、双方の視点からニーズの抽出を行う。
- ・収集したデータは詳細に調査・分析した上で、行政側と市民側の需要をマッチングさせ、各事業の必要性や費用対効果を精査し、重点的に取り組むべきデジタル施策を選定する。

【事業費】

R 8 : 1, 500千円



<財源>
市負担

1, 500千円

担当課：企画政策課

未来戦略室

0765-23-1133

**重点④ 活力ある地域
DX・持続可能**



<継続> ゼロカーボン重点対策加速化事業

【目的・概要】

ゼロカーボンシティの実現を目指し、令和7年度に引き続き、民間事業者や市民が取り組む太陽光パネルや蓄電池の設置、家庭用給湯器の更新、民間事業者が取り組む空調設備の更新等に対する支援を行う。

※環境省が実施する「重点対策加速化事業」の採択を受け、交付金を活用して取り組む事業
(計画期間：R 4～R 9 ※市民向け補助事業はR 8で終了の予定)

【事業内容】

■太陽光発電設備等設置補助：54,700千円

- ・民間事業者対象： 27,500千円 補助金額 5万円／kW
- ・一般住宅対象： 22,400千円 補助金額 7万円／kW
- ・公共施設対象： 4,800千円 補助率 1/2

※公共施設は小規模施設を対象に調査検討を行う予定

■太陽光蓄電池設置補助 5,166千円 補助率 1/3

■家庭用給湯器更新補助 14,400千円 補助率 1/2

■事業用空調設備更新補助 30,000千円 補助率 1/2

※「脱炭素コンソーシアム（仮称）」事業の一環として実施する事業であり、上限額や対象要件等を変更予定

■事務費（周知啓発費、補助金受付業務委託） 3,500千円

【事業費】

R 8：107,766千円 (R7当初：379,943千円)

**<財源>
国負担 107,766千円**

担当課：生活環境課

環境政策係

0765-23-1004

**重点④ 活力ある地域
DX・持続可能**



<継続> 公共施設の照明LED化

【目的・概要】

ゼロカーボン対策及び公共施設の快適な環境整備として、以下の公共施設の照明を省電力のLED照明に切り替える。

【事業内容】

① コミュニティセンター（事業費：57,873千円）

- ・天神コミュニティセンター
事務室、会議室、トイレ、体育館等の照明をLED化
- ・上中島コミュニティセンター（もくもくホール）
事務室、会議室、トイレ、多目的ホール等の照明をLED化
- ・下中島コミュニティセンター
事務室、会議室、トイレ等の照明をLED化

② 西部中学校（事業費：53,900千円）

普通教室、特別教室、廊下、階段、玄関等の照明をLED化

③ 図書館（事業費：12,210千円）

書庫、ボランティアルーム等の照明をLED化



【事業費】

R8：123,983千円 (R7当初・補正： 60,546千円)

<財源>

国負担	35,650千円
地方債	74,000千円
市負担	14,333千円

担当課

- ①地域協働課 協働推進係
- ②教育総務課 総務係
- ③図書館 図書係

**重点④ 活力ある地域
DX・持続可能**



<新規> 片貝コミュニティセンター施設拡充事業

【目的・概要】

令和6年度に閉園した旧片貝保育園を片貝コミュニティセンター施設として活用するために必要な改修を行う。

【事業内容】

■対象

旧片貝保育園

■実施内容

①設計業務委託

②改修工事

- ・調理室の改修
- ・保育室・事務室を宿泊部屋に改修
- ・保育室を食堂に改修 など

③旧保育園看板の修正

■スケジュール（予定）

R 8年度 設計、改修工事

R 9年度 供用開始



旧片貝保育園

【事業費】

R 8：11, 275千円

<財源>

市 債
市負担

11, 100千円
175千円

担当課：地域協働課

市民交流係

0765-23-1131

**重点④ 活力ある地域
DX・持続可能**



<新規> マイナンバー窓口への書かない窓口システム導入

【目的・概要】

今後増加が見込まれるマイナンバーカード及び電子証明書の更新手続における窓口での申請書記入負担の軽減と窓口対応の効率化を図るため、マイナンバーカード窓口に申請書印字システムを導入する。

【事業内容】

■実施内容

以下の機能を有する申請書印字システムを導入する。

- ・マイナンバーカードのICチップを読み取り、申請者情報（名前・住所・生年月日）を申請書に反映させることができるもの。
- ・カードの複写が同時に作成可能であるもの。

■スケジュール

5月 契約

9月 システム運用開始



【事業費】

R 8：1, 082千円

<財源>

市 債
市負担

900千円
182千円

担当課：市民課

市民係

0765-23-1003

**重点④ 活力ある地域
DX・持続可能**



<新規> 農村RMOスマートサクセス支援事業

【目的・概要】

地域住民が主体となった取組を将来につなげるため、農村型地域運営組織（農村RMO）の形成に向けたスマートサクセス（小さな成功事例）の積み重ねを支援する。

【事業内容】

■対象

- ・将来的に農村型地域運営組織（農村RMO）の形成を目指す地域（松倉地区）

※農村RMO（Region Management Organization）とは、高齢化や人口減少が進む農村で、「農用地保全」「地域資源活用」「生活支援」の3つを柱に、複数の集落が連携して、地域コミュニティの維持・活性化を目指す住民参加型の組織です。

■実施内容

- ・地域の課題や資源を整理するための話し合いや検討会の実施
- ・小規模な取組（農用地保全・生活支援等）を通じた実証的活動の実施

■期待される効果

- ・農村型地域運営組織（農村RMO）形成に向けた土台づくり
- ・将来的な事業化や継続的な地域運営につながる小さな成功体験の創出

■事業費内訳

・農用地マップ作製作業	465千円
・スマート農業体験研修会の実施	705千円
・観光ガイド研修会の実施	73千円
・空き家調査等アンケート実施	135千円
・除雪ボランティア実証実験	78千円
・検討会議、事務費等	544千円



【事業費】

R 8：2, 000千円

**<財源>
国負担** 2, 000千円

担当課：農林水産課

農産振興係

0765-23-1034

**重点④ 活力ある地域
DX・持続可能**



<新規> 地籍調査事業（鹿熊地区）

【目的・概要】

松倉城跡をはじめとした山城跡周辺の土地毎の境界を明確化し、公共事業の円滑化と適切な土地の保全や管理を行うため、航空レーザー測量の成果を利用した地籍調査事業を実施する。

【事業内容】

■対象

調査区域面積 0.98km²

■実施内容

- ・富山県が保有する航空レーザー測量の成果を利用して、航測法の手法により調査区域内の地番毎の境界測量を行う。
- ・この手法では、土地所有者等による現地での境界立会を実施せず、集会所等において空中写真や微地形表現図等から作成された境界案をモニター等に表示して確認する机上立会を実施する。

■スケジュール

令和8年度：現地予備調査、一筆地調査・地籍図原図の作成

令和9年度：地積測定、地籍図及び地籍簿の作成

令和10年度：成果の認証（県）・承認（国交省）、成果の送付（法務局）

【事業費】

R 8：37,815千円

<財源>

県負担
市負担

28,357千円
9,458千円

担当課：建設課

用地係

0765-23-1089

**重点④ 活力ある地域
DX・持続可能**



<新規> 旧十二銀行魚津支店事務所等（米倉）国指定推進事業

【目的・概要】

大正時代に魚津でおこった米騒動とその現場となった旧十二銀行魚津支店事務所等について、国の文化財指定を目指すため、学術的な調査報告書の作成と施設の魅力を紹介する啓発事業を行う。

【事業内容】

■実施内容

①米倉の学術的価値付けを行った調査報告書の刊行

【国指定文化財（史跡）に申請（意見具申）手続きを行う際に必要】

②米倉内部の見所を解説した見学者用案内板の設置

③施設内の見学会等（年3～4回）を開催予定

■スケジュール

①令和8年度末：調査報告書刊行、令和9年度：指定申請手続き予定

②令和8年度中に設置

③令和8年度から実施



【事業費】

R 8：5, 327千円

<財源>
基金繰入金 5, 000千円
市負担 327千円

担当課：生涯学習・スポーツ課

文化財保護係

0765-23-1045

重点④ 活力ある地域 DX・持続可能

— 関連するSDGs —



<新規> 上中島小学校跡地整備事業

【目的・概要】

校舎解体後の旧上中島小学校体育館の避難所機能を強化するとともに、施設の利便性向上を図るため、体育館別棟の新築及び校舎跡地の整備を行う。

【事業内容】

■実施内容

- ・体育館別棟（集会場）の新築
- ・校舎跡地整備
(駐車場整備、グラウンドレベル調整)
- ・グラウンド遊具跡地整備
(バスケットコート整備)
- ・フェンス老朽化更新
- ・斜面除草シート設置

■スケジュール

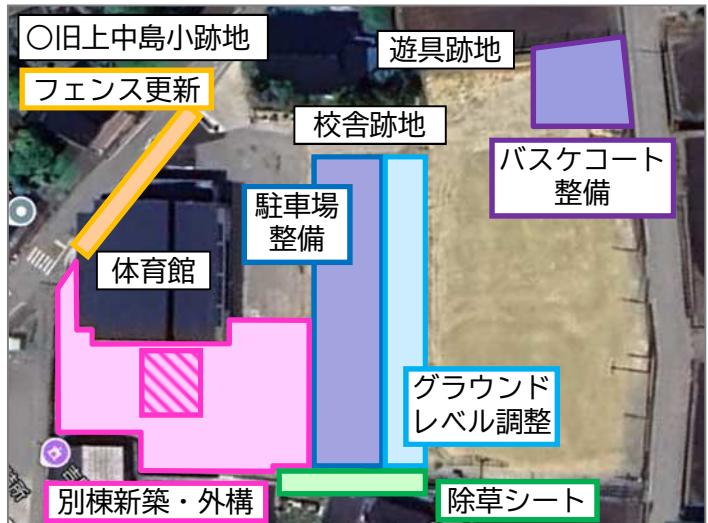
- ・令和8年度工事施工

【事業費】

R 8 : 9 3, 945千円

<内訳>

- | | |
|----------|----------|
| ①体育館別棟新築 | 57,000千円 |
| ②体育館周辺外構 | 18,000千円 |
| ③グラウンド整備 | 16,000千円 |
| ④工事監理、備品 | 2,945千円 |



<財源>

基金繰入金	4,545千円
市債	89,400千円

担当課：生涯学習・スポーツ課

スポーツ係

0765-23-1046

物価高騰対策



<新規> 物価高騰対策支援事業（県連携）

【目的・概要】

エネルギー価格・物価高騰の影響を受ける市内事業者等に対し、光熱水費等の高騰分を県と連携して支援する。

【事業内容】

① 社会福祉施設物価高騰対策支援事業（事業費：13,856千円）

■対象：介護・障害福祉関連事業者

② 保育施設等物価高騰対策支援事業（事業費：2,210千円）

■対象：私立認定こども園（8園）

③ 飼料価格高騰経営安定緊急支援事業（事業費：1,200千円）

■対象：畜産事業者（7者）

④ 漁業燃料等高騰対策支援事業（事業費：3,600千円）

■対象：漁業事業者

※いずれも支援期間は令和8年4月～令和9年3月分相当

【事業費】

R8：20,866千円

（重点支援地方交付金充当）

<財源>

国負担

20,866千円

担当課

- ①社会福祉課 福祉係
介護保険係
- ②こども課 保育係
- ③農林水産課 農産振興係
- ④農林水産課 水産振興係



<新規> UO!トク!商品券発行支援事業

【目的・概要】

エネルギー・食料品等の価格高騰による市民生活の負担軽減を図り、消費を下支えするため、商工会議所が実施するプレミアム付き商品券発行を支援する。

【事業内容】

■実施主体

魚津商工会議所

■補助内容

プレミアム商品券のプレミアム分及び事務費

■発行部数（予定）

15,000冊 プレミアム率20%

(12,000円相当の商品券を10,000円で販売)

■スケジュール

- ・6月上旬 利用者応募受付（応募上限：3冊/人）
→抽選→引換券送付→商品券引換
- ・7月～9月末 利用期間

【事業費】

R7:20,000千円（3月補正）

（重点支援地方交付金充当）



参考) 第6弾商品券

<財源>
国負担 20,000千円

担当課：商工観光課

商工労働・企業立地係

0765-23-6195



<新規> 高齢者等物価高騰対策支援事業

【目的・概要】

物価高騰により影響を受けている高齢者及び生活保護受給者の生活を支援するため、市内の65歳以上の高齢者及び生活保護受給者へ「UO！トク！商品券」を配付する。

【事業内容】

■対象

- ・基準日（R8.6.1）現在、魚津市に住民登録のある65歳以上高齢者及び生活保護受給者
※令和8年度中に65歳に達する方（S37.4.1以前に生まれた方）を含む。

■実施内容

- ・一人当たり5,000円（1,000円×5枚）の「UO！トク！商品券」を配付

■スケジュール

- ・R8年7月1日以降順次配付（利用可能期間R8.7.1～R8.9.30）
※プレミアム付き商品券（UO！トク！商品券）発行支援事業のスケジュールと連動して実施。

【事業費】

R7：89,426千円（3月補正）
(重点支援地方交付金充当)



<財源>
国負担

89,426千円

担当課：社会福祉課

高齢福祉係 0765-23-1007
保護係 0765-23-1077